



第11回くまもと「水」検定 1級試験問題

平成30年度実施分

I 選択式（2点×9問＝18点）

問1

川尻の船着場は加勢川河口に位置する清正公時代の海外貿易港でした。□の船着場ともいい、年貢米集積の拠点となっていました。□に入るものは次のうちどれでしょう。

ア 年貢 イ 清正公 ウ 御蔵 エ 貢租 オ 肥後

問2

平安時代の女流歌人桧垣は年老いて熊本に住みついたと伝えられています。白川の畔に住み、毎日井戸の美しい水を汲んでは遠く離れた岩戸観音に水をお供えしていました。その道中に細い山径「□坂」があります。標識の由緒によると、桧垣が手桶の水を、坂道に□ながら通った道と記されています。横には地藏様があり、湧き水が溢れています。□に入るものは次のうちどれでしょう。

ア 振舞い イ 撒き ウ こぼし エ 供え オ 落し

問3

紀行文「五足の靴」の一文「・・・船は湖心に向かって徐ろに進む。四方の岸は薄暗い、静かだ、静かだ、そよとの音もない。満天の星が澄徹の水にじつと動くこと無く映る。雲がたわたと飛ぶ・・・」。これは与謝野鉄幹と若き4人の青年たちが九州各地を旅し、熊本を訪れ、江津湖の屋形船を楽しんだ様子ですが、この若き4人とは木下杢太郎、吉井勇、平野万里ともう1人。答えを選んでください。

ア 石川啄木 イ 北原白秋 ウ 高村光太郎 エ 武者小路実篤 オ 谷崎潤一郎

問4

肥後藩主細川綱利の発願により開山され、細川家歴代の祈願所として知られているお寺。背後の山からの湧水があり、参拝者に境内の手水として親しまれています。境内には鶏が放し飼いされており参拝者を出迎えてくれます。このお寺は次のうちどれでしょう。

ア 雲巖禅寺 イ 春日寺 ウ 成道寺 エ 天福寺 オ 本妙寺

問5

カナダで開催された国際かんがい排水委員会（ICID）国際執行理事会で世界かんがい施設遺産に熊本の施設が登録されました。世界かんがい施設遺産の登録施設は、国内で31件、県内では通潤用水、幸野溝・百太郎溝水路群に次いで3件目です。今回登録された施設の名称は「流域かんがい用水群」として登録されています。に入るのは次のどれでしょう。

ア 菊池川 イ 白川 ウ 緑川 エ 球磨川 オ 坪井川

問6

市の東部、神園山西麓の大師堂の裏手の小さな湧水地に書の聖人・弘法大師にちなんだ伝説が残されています。弘法大師が諸国行脚の途中、この地に宿を借りたお礼に、杖を立て祈ったところ水が湧き出したといいます。熊本水遺産にも登録されるこの湧水を選んでください。

ア 硯ヶ水 イ 神の元水源 ウ 菱形の池 エ 小清水の池 オ 桜井硯の池

問7

金峰山湧水群に含まれる三賢堂は、政治家・安達謙蔵によって市民の精神修養の場として建立されました。石神山の湧水を泉水とした静寂な佇まいの湧水庭園があり、円形の堂内には肥後の三賢人（加藤清正、、菊池武時）の坐像が並んでいます。に入る人物を選んでください。

ア 細川藤孝 イ 細川忠興 ウ 細川忠利 エ 細川綱利 オ 細川重賢

問8

忠臣蔵で有名な赤穂浪士の吉良邸討ち入り事件。その後大石内蔵助以下17士は細川藩江戸屋敷に切腹するまで預けられました。その間、浪士たちが使用していたゆかりの手水鉢を藩士が貰い受け、船で運んできたと伝わっています。赤穂浪士ゆかりの手水鉢が、現在は熊本市内のどこにあるか教えてください。

ア 泰勝寺跡 イ 田迎小学校 ウ 熊本城 エ 花園小学校 オ 採釣園

問9

熊本地域には、約27万年前から約9万年前までに起こった阿蘇山の噴火により、すきまが多く地下水を蓄えやすい地層ができました。古い順に ASO1～ASO4という名前がついていますが、その中で ASO3の地層は約何万年前のものかを選んでください。

ア 約10万年前
イ 約12万年前
ウ 約14万年前
エ 約16万年前
オ 約18万年前

Ⅱ 記述式（2点×12問+問13・問14は各4点（2点×2問）＝32点）

問1

「寺の庭どこまでが庭石露の花」

この句は金峰山湧水群の1つ「成道寺」について詠んだものですが、作者名を教えてください。

問2

次の説明文の①と②に入るものを教えてください。

塚原古墳公園に隣接するこの場所は、阿蘇火砕流堆積物が湧き水により侵食されてできた洞窟で、その奥の天井近くから勢いよく水が噴き出しています。この地区では昔から水の神を祀っており、

①が②と呼ばれるようになったと言われています。

問3

熊本水遺産に登録されており、慶長年間に加藤清正が築造したと伝えられる白川水系最大規模の水利施設は何でしょう。

問4

Ⅱ記述式問3の水利施設は熊本市の農業に大きな発展をもたらしています。堰で白川の水をせき止め、樋門を通じて分流された幹線用水路と、更にそこから3つに分流し熊本市南部の農業用水路として広がっています。この4つの水路をすべて教えてください。

問5

熊本城下から植木・福岡へ向かう豊前街道筋に藩主専用の茶屋跡がありました。篤姫も江戸へ向かう折に休息したことで知られています。この場所に現存し、熊本水遺産にも登録される井戸の名称を教えてください。

問6

熊本市北区植木町の鎧田川が源で延長約15km、流域面積57km²の川の名称を教えてください。

問7

江津湖を題材にした魚楽図を描いた人物で、熊本市体育館青年会館には、この画家が描いた「鳴龍」（この絵の下で手を叩くと共鳴音が鳴る事でも知られています）の下絵が、ご遺族により寄贈され設置されています。ふるさと熊本を愛し、数多くの作品を残したこの日本画の大家を教えてください。

問 8

明治5年（1872年）、明治天皇が熊本へ行幸。長崎から軍艦で、小島沖からはボートで上陸されました。その際河内町の白浜地区にある清水を差しあげたことから池は天水湖と名付けられました。では差しあげた水は何と名付けられたか答えてください。

問 9

肥後細川藩のお茶屋として作られたのが金峰山湧水群の1つ「釣耕園」。その名は「雲を耕し月を釣る」（果てなく広がる大空、尽きることのない庭の水、空を仰ぎ庭の地に映る広大無辺の趣きに心も広がっていく気持ちを表したものと思われます）とこの地をある人物が詠んだことに由来します。この人物の名前を答えてください。

問 10

江津湖には歌碑や句碑が数多くあります。上江津湖・下江津湖にある句碑のうち、くまもと「水」検定公式テキストブックに掲載されている俳句を1つ答えてください。

問 11

加藤清正公は朝鮮出兵の苦しい籠城経験から水の大切さを知り、熊本城築上の際に120余の井戸を場内に掘ったと伝えられています（現在約20本が残存）。清正公が籠城経験をした街で、熊本市と友好都市を締結している韓国の都市を答えてください。

問 12

周辺に磨崖仏群がみられ、八幡神出現の伝説が残る植木町にある熊本水遺産に登録される湧水地を答えてください。

問 13

次の説明文の①と②に入るものを答えてください。

平成の名水百選に選定された「金峰山湧水群」には、たくさんの湧水があります。このうちの1つであり、熊本水遺産にも登録されている□①□は元貴族院議員の□②□氏の別荘西山閣跡で、昭和17年に青少年健全育成の施設として市に寄贈されました。

問 14

八景水谷という地名は江戸時代に三代肥後細川藩主・綱利がお茶屋を設けてここから八景を詠んだことに由来しています。8つのうち2つ答えてください。

Ⅲ 記述式（問1は1点×3問、問2～6が各2点（2点×21問=45点）

問1

街なかの親水施設に関する問題です。①～③を答えてください。

施設の名称	施設の設置場所
①	春日3丁目（JR熊本駅）
②	新町2丁目（福田病院）
③	手取本町（熊本市役所前）

問2

熊本市では、熊本で古くから栽培されてきたものや、食文化にかかわるもの、地名や歴史にちなむものなど15品目を「ひご野菜」として指定しています。そのうちの半数以上が頭に「熊本」「水前寺」「春日」がついています。A群とB群からそれぞれ1つずつ組み合わせて「ひご野菜」を3つ完成させてください。

A 群	B 群
・熊本 ・水前寺 ・春日	・ずいき ・れんこん ・ひともじ ・京菜 ・ぼうぶら ・せり

問3

次の説明文の①～③に入るものを答えてください。

奈良時代、肥後の初代国司・①が作った農業用ため池「味生の池」は、現在の池上、谷尾崎あたりの低湿地帯にあったとされています。加藤清正が入国し、埋め立てられ新田となり、今はその姿はありませんが、この池にちなむ伝説が残されています。「味生の池」以前の小池に竜が棲み、悪事を働いていました。「池の辺りに寺を建て祈願せよ」と神のお告げで大和国の②が派遣され、③が建てられました。これにより竜は退散したと伝えられています。

問4 ※すべて漢字で解答してください

熊本市内には水とのかかわりのある地名が多いのも特色です。熊本水遺産の中から「地名」の種別で登録されているものを3つすべて答えて下さい。

問5

次の文章の①～⑥に当てはまる言葉は何でしょう。くまもと「水」検定公式テキストブック改訂版に準じて、教えてください。

湧水を利用した大名庭園である「①」は、西南の役では富士山を模った築山に②が据えられ、一時は荒廃しましたが、明治11年に、③が新設され、また昔のお茶屋（④）跡には、大正⑤年に⑥が移築され、その優美な趣きとともに、清れつな清水の湧く庭園として、熊本を代表するおもてなしの地になっています。

問6

次の文章の①～⑥に当てはまる言葉は何でしょう。くまもと「水」検定公式テキストブック改訂版に準じて、教えてください。

鎧や兜を付けて水中で戦う武士の泳法が、①です。肥後細川藩は、歴代藩主が武用としての遊泳を推奨しました。宝永年間（1704～11）、藩士②は、游（およぎ）の奥義を究めて①を生み出し、その子③が初代師範となり伝承されてきました。③は、この泳法を後世に残すために、「④」「⑤」「⑥」を著し出版しました。これは日本最古の水泳専門書です。

Ⅳ 論述式（5点×1問＝5点）

2019年、熊本市で女子ハンドボールやラグビーの世界大会が開催されます。熊本を訪れる観光客に「地下水都市・熊本」の魅力をしっかりお伝えしていただきたいと思います。下の写真の熊本水遺産について説明してください。（写真は同一施設をいろいろな角度で切り取ったものです）



第11回くまもと「水」検定1級試験解答

平成30年度実施分

I 選択式(2点×9問＝18点)

問1	ウ	問3	イ	問5	イ	問7	オ	問9	イ
問2	ウ	問4	エ	問6	オ	問8	エ		

II 記述式(2点×12問+問13・問14は各4点(2点×2問)＝32点)

問1	稲畑汀子	問9	米田松洞
問2	①参り穴 ②メリ穴	問10	(高浜虚子)縦横に 水のながれや 芭蕉林 ほか
問3	渡鹿用水	問11	蔚山広域市(蔚山)
問4	大井手、一の井手、二の井手、三の井手	問12	菱形の池
問5	御馬下の角小屋(の井戸)	問13	①少年の家跡(熊本少年の家跡) ②古荘健次郎
問6	井芹川	問14	三嶽青嵐、金峰白雪、熊城暮靄、 壺田落雁、浮島夜雨、龍山秋月、亀井晩鐘、 深林紅葉 から2つ
問7	堅山南風		
問8	天長水		

III 記述式(問1は1点×3問、問2～6は各2点(2点×21問＝45点))

問1	① 阿蘇恵みの水	② 水手まり	③ 城見の水
問2	熊本京菜、水前寺せり、春日ぼうぶら		
問3	① 道君首名	② 真澄和尚	③ 池辺寺
問4	水道町、船場、神水		
問5	① 水前寺成趣園	② 砲台	③ 出水神社
	② 酔月亭	③ 元	③ 古今伝授の間
問6	① 小堀流踏水術	② 村岡伊太夫	③ 小堀長順
	④ 踏水訣	⑤ 水馬千金篇	⑥ 水練早合点

IV 論述式(5点)

(模範解答省略)